

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成19年度 技術情報第7号(普通期水稻の斑点米カメムシ類)について (送付)

普通期水稻の斑点米カメムシ類について、下記のとおり取りまとめましたので送付します。

平成19年度 技術情報第7号

- 1 対象病害虫 斑点米カメムシ類 (クモヘリカメムシ, ホソハリカメムシ, シラホシカメムシ, アカスジカスミカメ 等)
- 2 対象作物 普通期水稻
- 3 予報内容
 - (1) 発生地域 普通期水稻地帯
 - (2) 発生時期 出穂期以降
 - (3) 発生量 やや多
- 4 予報の根拠
 - (1) 県内各地の普通期水稻周辺の畦畔などのイネ科雑草地において、8月3～9日にカメムシ類のすくい取り調査(捕虫網20回振り)を行った結果は以下のとおりであった。
 - ア 発生か所率は、91.9% (過去5か年の平均: 80.4%) と過去5か年の平均よりやや高かった。
 - イ 平均捕獲虫数は、25.9頭 (過去5か年の平均: 23.8頭) と過去5か年の平均よりやや多かった。
 - ウ 発生程度で中発生以上の割合は44%であった。
 - エ カメムシの種類は、アカスジカスミカメが67.7%と最も多く、次いでホソハリカメムシ18.0%, クモヘリカメムシ10.6%, シラホシカメムシ 2.5%の順であった。
 - (2) カメムシ類による斑点米被害が米の検査等級格下げにつながり、品質低下の主要な要因となっている。
- 5 防除上注意すべき事項
 - (1) 水田周辺の雑草地などが飛来源となるので、畦畔雑草の草払いなどのほ場管理に努める。
 - (2) 防除効果を高めるため、水田周辺の雑草地を含めた広域的一斉防除に努める。
 - (3) 出穂の早いほ場では集中的に飛来する恐れがあるので、特に注意する。
 - (4) 航空防除等により広域一斉防除が行われた地域においても、乳熟期以降の発生に注意し、発生が多い場合は補完防除を行う。
 - (5) 一般防除地域では穂揃期に防除を行い、その後の発生状況にも十分注意する。
なお、防除後も発生が多い場合は、穂揃期の7～10日後に2回目の防除を行う。
 - (6) 薬剤散布にあたっては、農薬の使用基準を遵守し、薬剤の飛散に十分注意して行う。

(参考資料)

第1表 普通期水稻出穂前の周辺イネ科雑草地調査における斑点米カメムシ類の発生状況(7月下旬～8月上旬)

調査年	2002	2003	2004	2005	2006	本年	平年 ²⁾
調査か所数	176	145	111	124	124	124	136
発生か所率(%) ¹⁾	81.8	55.9	81.1	91.1	91.9	91.9	80.4

※ 1) 発生か所率(%) = $\frac{\text{発生か所数}}{\text{調査か所数}} \times 100$

2) 平年は過去5か年(2002～2006)の平均値。

第2表 普通期水稻出穂前の周辺イネ科雑草地調査における斑点米カメムシ類の地域別、発生程度別割合(2007.8.3～9調査)

地域	調査か所数	発生か所率(%)	発生程度別割合(%)				
			甚	多	中	少	無
南薩	20	90.0	0	10	30	50	10
北薩平坦	48	89.6	13	13	19	46	10
北薩山間	44	95.5	25	11	18	41	5
大隅	12	91.7	17	0	17	58	8
県全体	124	91.9	15	10	19	47	8

※ 発生程度別基準(捕虫網すくい取り20回振り虫数)

調査場所	発生程度				
	甚	多	中	少	無
雑草地等	61頭以上	31～60頭	11～30頭	1～10頭	0

第3表 普通期水稻出穂前の周辺イネ科雑草地調査における斑点米カメムシ類の種類別、地域別発生状況(2007.8.3～9調査)

地域	調査か所数	項目	クモハリ	ホソハリ	ミミアオ	シラホシ	イネ	アカシジ	合計
			カメムシ	カメムシ	カメムシ	カメムシ	カメムシ	カスミカメ	
南薩	20	平均捕獲虫数 ¹⁾	2.0	5.3	0.2	0.6	0.3	4.3	12.6
		発生か所率(%) ²⁾	30.0	80.0	5.0	25.0	5.0	50.0	90.0
北薩平坦	48	平均捕獲虫数 ¹⁾	2.1	4.2	0.0	0.6	0.5	13.3	20.7
		発生か所率(%) ²⁾	41.7	64.6	2.1	31.3	8.3	66.7	89.6
北薩山間	44	平均捕獲虫数 ¹⁾	3.8	5.7	0	0.7	0	29.1	39.3
		発生か所率(%) ²⁾	40.9	88.6	0	29.5	0	63.6	95.5
大隅	12	平均捕獲虫数 ¹⁾	2.6	1.8	0	0.8	0.4	14.7	20.3
		発生か所率(%) ²⁾	41.7	58.3	0	16.7	8.3	50.0	91.7
県全体	124	平均捕獲虫数 ¹⁾	2.8	4.7	0.0	0.6	0.3	17.6	25.9
		種別構成比(%) ³⁾	10.6	18.0	0.2	2.5	1.0	67.7	100
		発生か所率(%) ²⁾	39.5	75.0	1.6	28.2	4.8	61.3	91.9
		平均捕獲虫数過去5か年平均 ⁴⁾	2.5	3.4	0.0	0.6	0.1	17.1	23.8
		平均捕獲虫数(2006年)	4.7	6.1	0.0	1.4	0.1	32.3	44.6
		平均捕獲虫数(2005年)	0.3	3.6	0.0	0.5	0	10.7	15.1
		平均捕獲虫数(2004年)	3.0	3.2	0.1	0.5	0	25.1	32.0
		平均捕獲虫数(2003年)	0.8	1.1	0.1	0.1	0.1	4.3	6.4
		平均捕獲虫数(2002年)	3.5	3.2	0.0	0.7	0.3	13.3	21.0

※ 1) 平均捕獲虫数 = $\frac{\text{総捕獲虫数}}{\text{調査か所数}}$ 2) 発生か所率(%) = $\frac{\text{発生か所数}}{\text{調査か所数}} \times 100$ 3) 種別構成比(%) = $\frac{\text{捕獲虫数}}{\text{総捕獲虫数}} \times 100$